

われらは、全世界の国民が、ひとしく恐怖と欠乏から免かれ、 平和のうちに生存する権利を有することを確認する。」

「貴族あれば^{せんぞく}賤属あり」 生まれながらに
“^{とうと}尊い” とされる天皇のような特権層がいること
で、生まれながらに“^{いや}卑しい” とされる人々
が作り出されているのではないのでしょうか。

民主主義の社会であるはずの日本に厳然として
残る差別と身分制度。私たちは「^{じんむ}神武天皇陵」
のために強制移転させられた^{ほら}洞部落を訪ね、それ
を目の当たりにしてきました。

2600年以上前から日本という統一国家が存在し、
その支配者として天皇が存在したという作り話
のために、^{うねび}畝傍山のふもとに暮らしていた
人々が、“聖域”に被差別部落が隣接していると
ののしられた挙げ句、追い出されてしまいました。
その差別の理不尽さ、天皇陵において今な



お身分差別が残っているおかしさ、そして、厳
しい差別の中でもそれに対して抗ってきた人々の
営みを知ることができました。



現在、畝傍山の北東部のふもとから中腹にか
けて広がる「洞部落」の跡地は「神武陵」も含
めて宮内庁の管轄地とされ、事前に許可を得な
ければ一般の人が立ち入ることができません。
畝傍山の南東部にある檀原神宮方面から何も知
らずに迷い込んできた観光客が、見回りの宮内
庁の役人に見つかり大目玉を食らったりもし
ます。かつてそこに人の住まいが存在したとこ
を一般の人の眼から遠ざけようとする宮内庁
の姿勢は、何を物語っているのでしょうか？

目次

- 頁 2~ 3 2月13日 洞部落フィールドワーク
- 頁 4~ 6 月17日 中国東北部・平和と交流の旅、旧陸軍登戸研究フィールドワークの参加報告
- 頁 7 8 月23日 沖縄在日米軍基地問題 / 「オレの心は負けてない」上映会を体験して
- 頁 9 なぜ学校に運動場がないの？
- 頁 10~ 11 普天間基地はいらない！ 1.28大阪および1.30全国集会に参加して
- 頁 12 今後の予定 / 4コマまんが / 編集後記

